

令和2年度 総合目録ネットワークへのデータ提供に関する調査票 結果

調査票回収率 **67/68 館 98.5%**

令和3年2月19日～3月19日実施

※中央館が分館についても回答する都道府県については、中央館のみを回収対象とした。

| 調査対象の内訳 | 館数 | うち回答館数 |
|--------------------------------------|----|--------|
| 国立国会図書館サーチへのデータ提供方法がOAI-PMHの館 | 50 | 50 |
| 国立国会図書館サーチへのデータ提供方法がFTPまたはHTTP-GETの館 | 11 | 11 |
| 国立国会図書館サーチへデータを提供していない館 | 7 | 6 |

1 今後のシステム入替の予定について

システム入替予定時期

| | |
|---------|----|
| 令和3年度中 | 8 |
| 令和4年度中 | 16 |
| 令和5年度中 | 16 |
| 令和6年度以降 | 21 |
| 予定なし | 6 |

データ形式の変更予定の有無

| | |
|----------------|----|
| 予定あり | 2 |
| 予定なし | 19 |
| 未定 | 35 |
| データ未提供館のため設問なし | 5 |

変更内容

(のべ)

| | |
|-------------------|---|
| ID体系変更 | 2 |
| OAI-PMHのリクエストURL等 | 2 |
| MARCタイプ変更 | 0 |
| 所蔵する図書館名の変更 | 0 |

ID体系変更の際は、全データの入替えが必要となります。また、OAI-PMHのリクエストURL等の場合も、書誌詳細画面への直接遷移を実現するため、原則、全データの入替えが必要です。

なお、MARCタイプ変更が生じる場合は、リプレース後の新システムから抽出された初回差分データを確認します。

上記のいずれかに該当する場合は、事前にご相談をお願いします。

2 図書館システムについて

図書館システムのベンダー

| | |
|----------|----|
| 富士通 | 32 |
| NEC | 18 |
| NTTデータ九州 | 7 |
| 日立製作所 | 3 |
| その他 | 7 |

OAI-PMHへの対応状況（データ未提供館への設問）

| | |
|---------|---|
| 対応している | 1 |
| 対応していない | 3 |
| 分からない | 1 |
| 回答無し | 1 |

国立国会図書館サーチでは、OAI-PMH（メタデータを交換する標準的な仕組み）という人手を介さない自動的なデータ連携を推奨しています。従来のFTPやHTTP-GETの場合、差分データファイルの作成や、転送・収集予約等の作業が必要ですが、OAI-PMHではシステム間の自動応答で差分データを選択収集するため、データ提供に係る負担が軽減されるといったメリットがあります。また、OAI-PMH連携に伴い、国立国会図書館サーチの書誌詳細画面から資料所蔵館OPACの書誌詳細画面へ、直接リンクする仕組みを実現しています。

現在、データ提供方式がFTPまたはHTTP-GETの館におかれましては、システムリプレース等のタイミングで図書館システムへのOAI-PMH実装をご検討いただければと思います。国立国会図書館サーチとのOAI-PMH連携に関する説明は、下記ページをご覧ください。

国立国会図書館サーチについて > 国立国会図書館総合目録ネットワークデータ提供館の方へ

<https://iss.ndl.go.jp/information/renkei/somoku/>

3 MARCについて

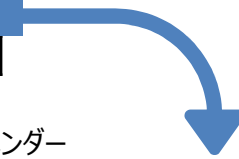
利用MARC (のべ)

| | |
|-------------|----|
| TRC-MARC | 55 |
| 自館作成MARC | 45 |
| JAPAN/MARC | 24 |
| NS-MARC（日販） | 5 |
| トーハンMARC | 10 |
| NACISIS-CAT | 12 |
| その他 | 2 |

4 地域・県域横断検索システムについて（データ提供館への設問）

地域・県域横断検索システムの提供又は計画の有無

| | |
|-------------|----|
| 提供又は計画している | 48 |
| 提供又は計画していない | 13 |



地域・県域横断検索システムのベンダー

| | |
|----------|----|
| 富士通 | 22 |
| カーリル | 9 |
| NTTデータ九州 | 6 |
| NEC | 4 |
| 日立製作所 | 3 |
| その他 | 4 |

5 データの提供方法について（データ提供館への設問）

書誌データ抽出時の、和図書以外（地域資料等）の絞り込み条件指定の有無

| | |
|--------|----|
| 指定している | 21 |
| していない | 40 |

更新データ転送の自動化

（国立国会図書館サーチへのデータ提供方法がFTPまたはHTTP-GETの館への設問）

| | |
|-------|---|
| している | 4 |
| していない | 6 |
| 回答無し | 1 |

更新データ転送の頻度

（国立国会図書館サーチへのデータ提供方法がFTPまたはHTTP-GETの館への設問）

| | |
|------|---|
| 毎日 | 0 |
| 毎週 | 5 |
| 隔週 | 0 |
| 毎月 | 3 |
| 年に数回 | 1 |
| その他 | 1 |
| 回答無し | 1 |

6 統計データについて（データ提供館への設問）

今後取得したい統計データ

（のべ）

| | |
|-------------------------|----|
| 自館のILL受付件数 | 16 |
| 自館のILL依頼件数 | 15 |
| 国立国会図書館サーチにおける自館の書誌データ数 | 15 |
| その他 | 3 |

7 総合目録ネットワークへのデータ提供全般に関する主なご質問・ご意見

書誌を誤同定するという課題について、自館でMARCを作成する際の留意する点など、参考情報があれば教えてほしい。

(国立国会図書館の回答)

以下のページに参考情報を掲載しております。

国立国会図書館サーチについて > 国立国会図書館総合目録ネットワークデータ提供館の方へ
<https://iss.ndl.go.jp/information/renkei/somoku/>

3.参考資料

○「WebAPIによるシステム連携ガイドライン ver.1.4(2018.12.28)」(PDF)

→ 「(5) ISBNの記述」(p.15)においてISBN入力時にご留意いただきたい点を記載。

○「ゆにかねっと(総合目録共通フォーマット) →DC-NDL(RDF)マッピング表ver.1.03 20170322修正版」(PDF)

→「凡例」において同定条件を記載。

※特にここで挙げられている各種MARC番号やISBN等の識別子について、正しい値の入力にご協力ください。

MARC形式を変更する予定がある。事前に、総合目録ネットワークと調整しておくべきことがあれば教えてほしい。

(国立国会図書館の回答)

MARC形式の変更のみの場合には大きな影響はないと想定されますが、あわせて国立国会図書館サーチからの遷移先リンクのURLや、データの更新キー(OAI-PMHのidentifier等)が変更になった際には、連携済みメタデータの全件更新が必要となります。

変更の可能性が生じた場合、総合目録ネットワーク事務局までお知らせください。

アンケートへのご協力まことにありがとうございました。

いただいたご意見は、今後のゆにかねっと運営に活用してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。